

県指定

所在地：藤坂

ふじさかのかつら

藤坂のカツラ

カツラ科の落葉高木で、日本各地の山地に生育している。特に、地下水の豊富なところを好み、当カツラも谷間斜面の水が集合しやすい場所に生育している。

目通り12m、樹高20～30mを測るが、一本の幹が伸びているのではなく、株立ち状で10数本の幹の集合体である。

例年5月に藤坂の春日神社で行われる御田植神事には、このカツラの枝が苗代わりに用いられる。カツラの生命力にあやかり稲が生長することを祈願するのだが、若葉の頃の当カツラは、真に生命力に溢れた姿を見せる。

